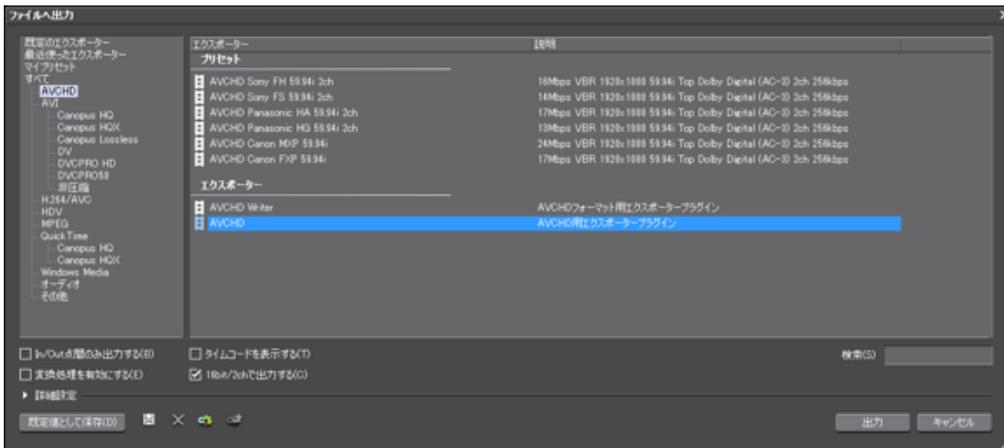


Windows 環境から MEDIAEDGE で再生できる H.264・MPEG2 映像を作成する方法を説明させていただきます。

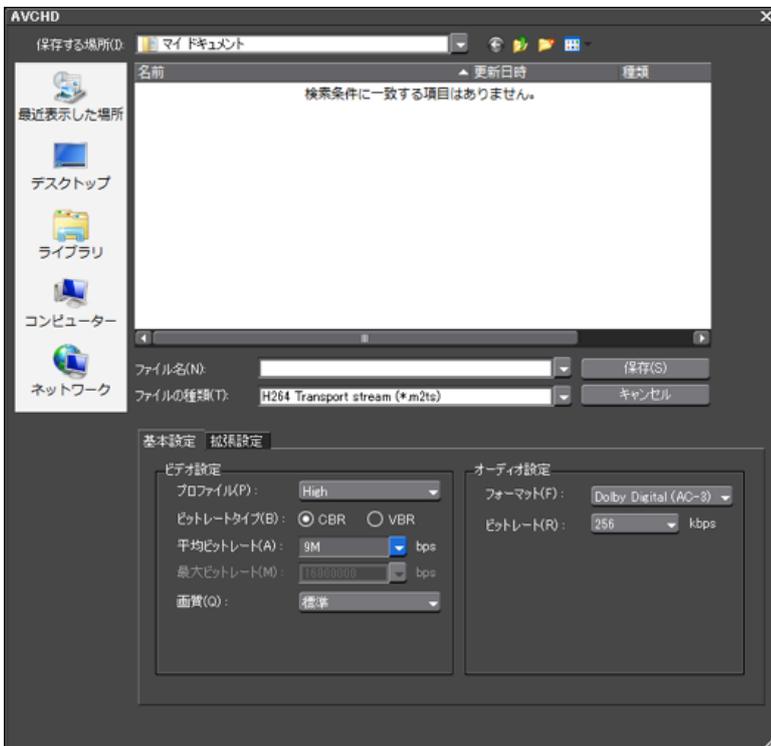
EDIUS Pro7 / EDIUS NEO 3.5 を使用した データの書き出し方法。

H.264 形式の書き出し方

- ① 【ファイル】 → 【エクスポート】 → 【ファイルへ出力】 を選択します。
【AVCHD】 グループ内から 【AVCHD】 を選択します。

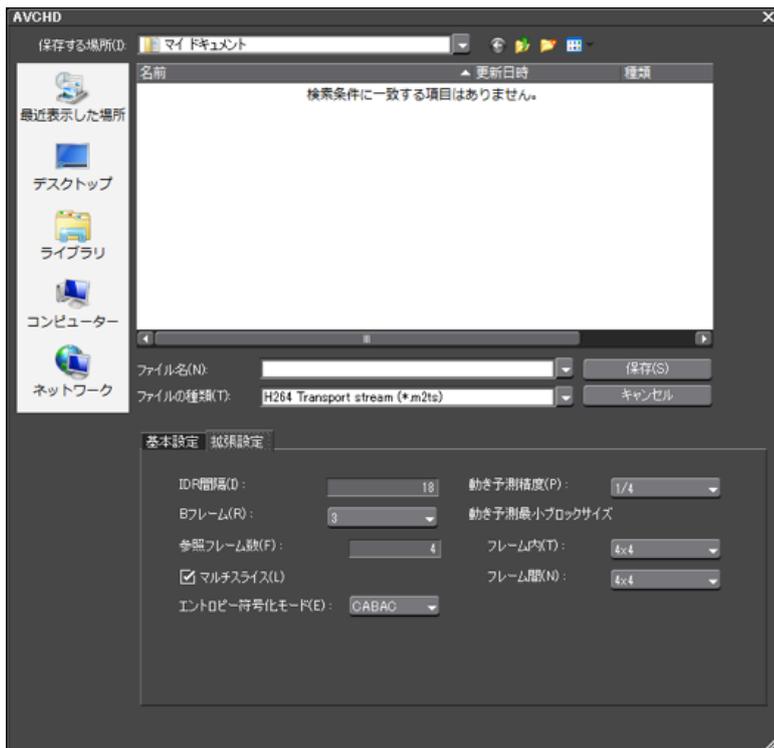


- ② 出力ボタンを選択します。



- ③ 【基本設定】 タブのプロファイル= 【High】、ビットレートタイプ= 【CBR】、平均ビットレートを選択。
24Mbps 以下の任意のビットレートを指定します。

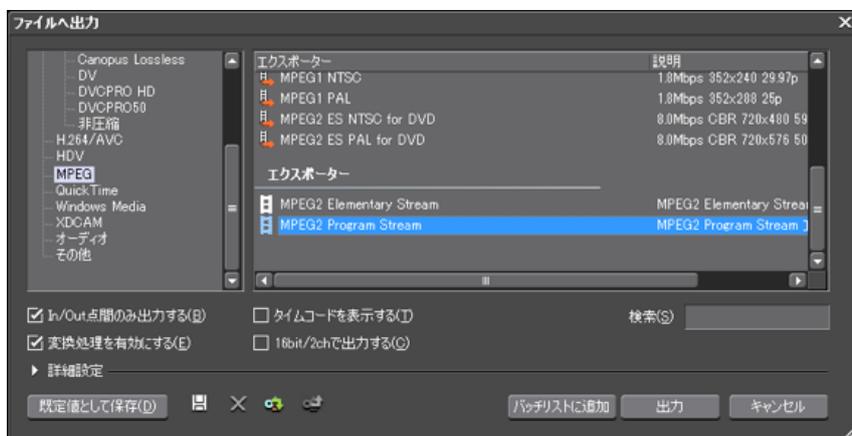
- ④ **【拡張設定】** タブの参照フレーム数を「**4**」に変更。**【マルチスライス】** にチェックを入れます。
他の値はそのまま変更しません。



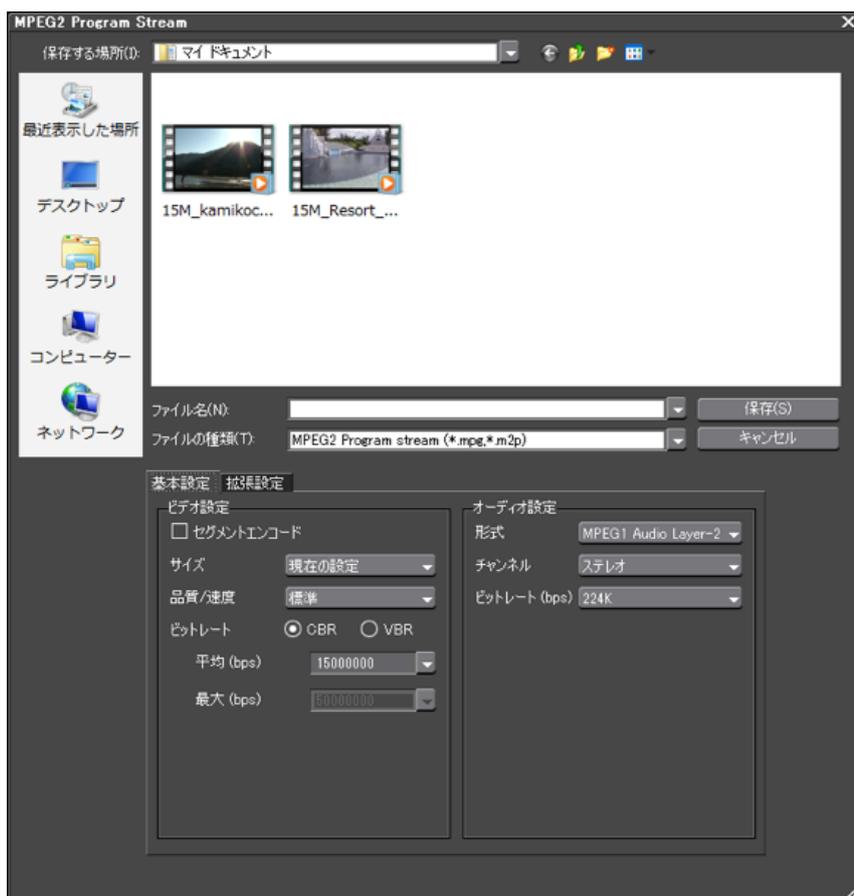
- ⑤ 保存するファイル名を入力し「保存」ボタンを押すと MEDIAEDGE で再生可能な H.264 ファイルが出来ます。

MPEG2 形式の書き出し方

- ① 【ファイル】 → 【エクスポート】 → 【ファイルへ出力】 を選択します。
【MPEG】 グループ内から 【MPEG2 Program Stream】 を選択します。

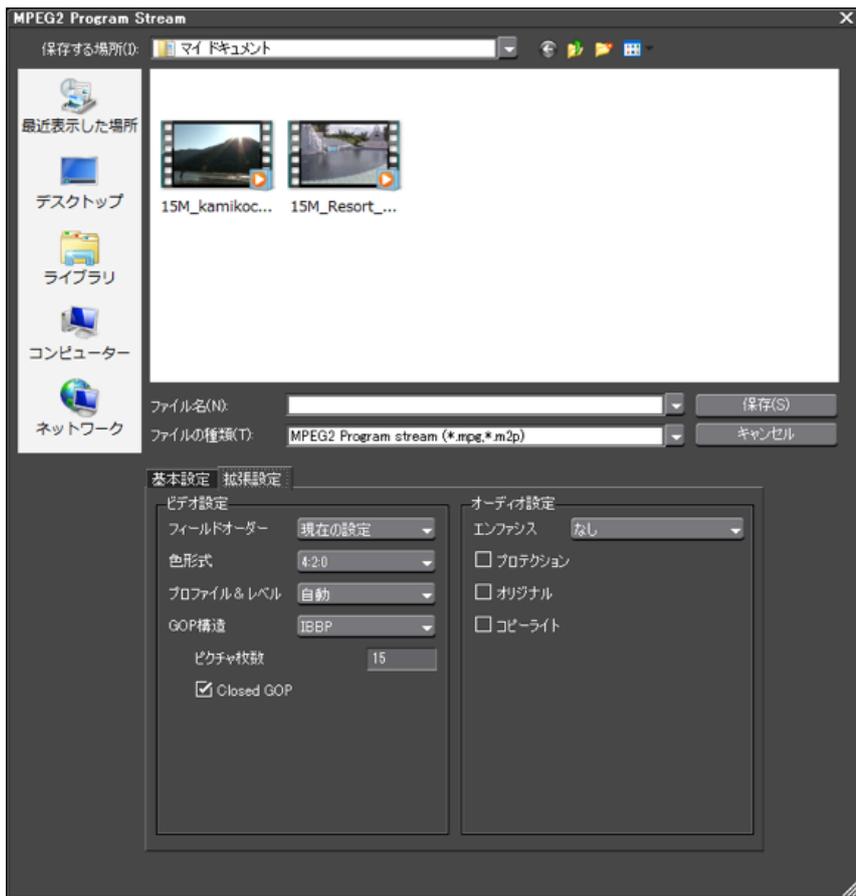


- ② 出力ボタンを選択します。



- ③ 【基本設定】 タブのプロファイル= 【High】、ビットレートタイプ= 【CBR】、平均ビットレートを選択。
24Mbps 以下の任意のビットレートを指定します。

④【拡張設定】タブの【GOP 構造】で【Closed GOP】にチェックを入れます。



⑤ 保存するファイル名を入力し【保存】ボタンを押すと MEDIAEDGE で再生可能な MPEG2 ファイルが出来ます。